

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【公表番号】特表2008-542530(P2008-542530A)

【公表日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-512826(P2008-512826)

【国際特許分類】

C 22C 14/00 (2006.01)

F 01N 7/16 (2006.01)

【F I】

C 22C 14/00 Z

F 01N 7/16

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年5月22日(2009.5.22)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

下記の組成(重量%で表示) :

Fe : 2%、

Si : 0.01 ~ 0.8%、

O : 0.3%、

C : 0.1%、

合計して0.01% ~ 2%である含有量での、ランタニド元素(ランタン、セリウム、プラセオジム、ネオジウム、プロメチウム、サマリウム、ユーロピウム、ガドリニウム、テルビウム、ジスプロシウム、ホルミウム、エルビウム、ツリウム、イッテルビウム)からなる群からの1つ又は複数の元素、

及び、場合により、

合計で最大1%の含有量での、Al、Oからなる群からの1つ又は複数の元素、

合計で最大3%の含有量での、Mo、Ta、Nb、Zr、Mn、Cr、Co、Ni、Cu、V、Hからなる群からの1つ又は複数の元素、

残余チタン並びに不可避の不純物、

を有するチタン合金。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0008

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0008】

チタン合金に関する前記目的は、本発明による以下の組成(重量%で表示) :

Fe : 2%、

Si : 0.01 ~ 0.8%、

O : 0.3%、

C : 0.1%、

合計で0.01% ~ 2%である含有量での、ランタニド元素(Lanthanoide)からなる群

からの 1 つ又は複数の元素、

及び、場合により、

合計で最大 1 % の含有量での、 Al、 O からなる群からの 1 つ又は複数の元素、

合計で最大 3 % の含有量での、 Mo、 Ta、 Nb、 Zr、 Mn、 Cr、 Co、 Ni、 Cu

、 V、 H からなる群からの 1 つ又は複数の元素、

残余チタン並びに不可避の不純物、

を有する、前記タイプの Ti 合金によって達成される。